



BE THE INSPIRATION

吹田西ロータリークラブ

国際ロータリー第2660地区

ウィークリー 2018-2019



■創立 1980.6.12

事務所/〒564-0051 吹田市豊津町9番40号 カリーノ江坂1階 TEL06-6338-0832 FAX06-6338-0020

URL <http://www.suita-west-rc.org>

例会場/新大阪江坂東急REIホテル 〒564-0051 吹田市豊津町9番6号 TEL06-6338-0109

例会日/毎月曜日 18:00~19:00 役員/会長:大藤辰弘 幹事:榎原一滋 会報委員長:山下靖行

4つのテスト

- 真実かどうか
- みんなに公平か
- 好意と友情を深めるか
- みんなのためになるかどうか

第1733回例会 令和元年6月3日

卓話

各同好会報告

俳句同好会	小林 哲 会員
グルメ同好会	伊藤 泰充 会員
ゴルフ同好会	橋本 芳信 会員
野球同好会	清水 大吾 会員

今週の歌

「君が代」
「奉仕の理想」

前回内容

会長挨拶

大藤会長

皆さん今晚は。本日は熊本中央RC様より沢山の方がお越しいただいております。近年ない大勢の方のご参加による例会となりました。有意義な例会にしたいと思っております。

熊本中央RC様とは、熊本地震における共同事業からの友好関係ですが、今日の例会をみると、今後とも色々な行事で一緒していきたいと存じます。

さて、災害といえば、平成7年の阪神大震災を思い出します。私は、司法書士になってまだ5年6ヶ月程でした。いてもたってもいられず、電車とバスを乗り継ぎ芦屋に向かいました。市役所の建物は健在でしたが、周りは瓦礫だらけで、市民はだれもが疲れた様子で歩いていました。

第一日は、家に関することや、日々の暮らしの事などの相談に乗るべく、ある小学校で机と椅子をかり、待っていましたが、誰一人として向いの椅子に座る人はいませんでした。第二日目にもいませんでした。一か月ぐらいたってもいない現実に、自分はこの状況で何ができるのかと自問自答したものです。一か月後市役所に行ったところ、市民課の端で女子高校生が座っていたので、聞いたところ、ボランティアの登録場所であることがわかりました。賃貸物件や不動産等に関する住まいの相談で登録しましたが、その女子高生に鼻で笑われたのが印象に残ります。その時は腹立たしく思いましたが、冷静に考えた時、今日一日生きることと考えている人たちに取っての優先順位が分かっていなかった自分が恥ずかしくて仕方がありませんでした。

奉仕活動は、その人たちが欲することをいち早く知り、調べ、その人達が心底、喜ぶことが大事であると感じました。しかし、それに気づいても思いつかぬものが無い自分がそこにいたのは確かです。

2000年にRCに入会し、当時思いつかないような奉仕事業を行うことに感激しました。個人ではできないことも大きな組織であれば、金銭的なことだけではなく、色々な知恵が飛び出し、心底喜ばれる奉仕活動ができると感じました。今後も、RCを通じ、奉仕活動

に汗を流していきたいと思っております。

熊本中央RC様、今後とも末永く、友好関係であることを切にお願い申し上げます。

ゲスト紹介 親睦活動委員会 木下委員

熊本中央ロータリークラブ

- 増岡 範昭 様 (会長)
- 藤本 真一 様 (パスト会長)
- 福田 博之 様 (パスト会長)
- 上原 大助 様 (第2720地区熊本第4 Gガバナー補佐)
- 長田 浩志 様 (同ガバナー補佐幹事)
- 江頭 由佳 様
- 波佐間英樹 様
- 角岡 和也 様

幹事報告

榎原幹事

- ◇本日例会後に新旧合同理事会をローズルームで開催します。
- ◇来週5月27日の例会は休会です。
- ◇5月24日(金)18時より大阪俱樂部でIM第2組15RC 新旧会長・幹事会が開催されます。
- ◇5月25日(土)13時より大阪YMCAにて地区会員増強セミナーが開催されます。
- ◇2019-20年度、派遣学生・ホストファミリーの募集要項を受付デスクに置いてます。ご興味ある方は8月31日期限ですので早めに事務局に申し出て下さい。
- ◇吹田江坂RCより2018-19年度「IM第2組ロータリーデー」のDVDが届きました。事務局にありますので、ご覧になりたい方はお声掛け下さい。

出席報告

出席委員会 宮川委員

- 会員数 49名 出席会員数 40名
- 来客 8名 本日の出席率 90.91%
- 4月22日の出席率 (メーキャップ含む) 100%

ロータリー親睦活動月間

第1734回 例会予告 令和元年6月10日

卓話

地区委員の活動報告

ロータリー財団補助金小委員会

瀬川 昇 委員

地区国際奉仕委員会 木下 基司 委員

各奉仕委員会 一年間の総括

国際奉仕委員会 坂本 一成 理事



新入会員挨拶

山下 幸之 会員

皆様にご承認いただき、入会させていただくことができました。山下幸之（こうじ）と申します。会社（ジェイコムウエスト吹田局）は江坂にありますが自宅は神戸市北区にあり、遠いので単身赴任で江坂に住んでおります。会社の前身である吹田ケーブルテレビは吹田市のテレビ局として市民の皆様にお世話になり、地域密着企業として運営されていましたが全国組織であるジェイコムに変わってからは地域性が薄れてしまいました。しかし吹田市で商売をさせていただくには地域奉仕の精神が不可欠であると考え入会を希望しました。皆様と一緒に地域に貢献できるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

社会奉仕委員会

紙谷委員長

5月17日（金）迷惑駐車追放合同パトロールの参加者は、榎原会員・木田会員・本田会員・塚脇会員・清水（大）会員・橋本（幸）会員・清水（良）会員・毛利会員・紙谷会員と東急REIホテル細川様の計10名でした。ご協力ありがとうございました。

ニコニコ箱

清水（大）副SAA

- 大藤会長 熊本中央RCの皆様をお迎えして。本例会、お楽しみ下さいませ。
- 石崎会員 後期高齢者になるとゆうのに、家を新築しました。長生きしないと…。
- 瀧川会員 山下さんの入会を祝って。
- 橋本（芳）会員 熊本中央RCをお迎えして。
- 紙谷会員 熊本中央RCをお迎えして。
- 井伊会員 熊本中央RCの皆様をお迎えして。よろしくお祈り致します。
- 木下会員 熊本中央RCの皆様、いらっしゃいませ。藤本パスト会長、卓話、よろしくお祈り致します。
- 坂本会員 結婚記念日のお花頂きました。ありがとうございました。
- 山下（靖）会員 6月で後任と交替します。今迄ありがとうございました。
- 堀会員 結婚祝いを頂き、ありがとうございます！
- 清水（大）会員 前回欠席のおおわび。また、誕生日のお祝いありがとうございました。
- 熊本中央RC 増岡会長&吹田西応援団 様
熊本中央RC30周年の時は、お越し頂きありがとうございました。本日は卓話のご依頼ありがとうございました。道中、紆余曲折いろいろありましたが、何とかたどり着きました。来年度の40周年もかけつけます。

本日のニコニコ箱	48,000円
累計のニコニコ箱	1,373,000円
累計のニコニコB	6,000円

お誕生日のお祝い 6月

会 員	会員夫人
阿部会員	家村会員夫人
佐藤会員	郷上会員夫人
郷上会員	大藤会員夫人

卓 話

熊本地震から3年！復興状況報告

熊本中央RC パスト会長 藤本 真一 様

2016年（平成28年）4月14日 21時26分 震度7

日本国内の震度7の観測事例としては4例目（九州では初）にあたり、現在の気象庁震度階級が制定されてから初めて震度7が2回観測された地震となりました。

◎益城

発災以降、震度6以上の余震が5回、震度1以上の全余震発生回数は4,200回を超え、避難者数は、最大で1万6千人に及びました。現在は仮設住宅も半数以上が空室に成っていますが、今後の住まいの再建が困難という世帯もあり、再建相談員などを通じて市町村と連携し支援して行くとの事です。

◎阿蘇神社

楼門・拝殿が全壊しました。重要文化財6棟の費用はほぼ公費の補助で行えますが、拝殿等その他の復旧費用は寄付等により、これらの建物は2022年度の完了を目指して現在工事を進めています。周辺地域に比べて神社の被害が甚大なため、地元では「神社が犠牲になって、自分たちをお守りくださった」との声も出ています。

◎阿蘇大橋

4月16日の本震により、大規模山腹崩壊が発生し、国道57号を塞ぎ阿蘇大橋（国道325号）を落橋させました。2020年度普及を目指し、国道57号は復旧ルートとして、現道より北側に迂回路を設定。長さはおよそ13kmで、途中には阿蘇の外輪山を貫く二重峠トンネル（仮称）が造られます。国道325号の阿蘇大橋は、元の位置より下流側で新たに架橋されます。

◎熊本城

①重要文化財建造物13棟全ての建造物が被災。中でも熊本城の北東に近接して位置する東十八間櫓、北十八間櫓は全壊。

②復元建造物（昭和35年に再建された天守閣など、史料を活かして史実に基づいて復元された建造物）の20棟も全て被災。天守閣は鉄筋コンクリート建造物であったため、建物自体の損傷は少ないが、大天守最上階の瓦はほとんどが落ちて破損。

③今回の地震で最も大きく被害を受けたのが石垣。築石が崩落したのは全体の約1割、緩みや膨らみのため積み直しを要するのは全体の約3割に及ぶ。修復には、約7万～10万個の築石を積み直すことになる。

そして、県民・市民の復興シンボルとして「天守閣」の復旧を最優先しているのが特徴です。

現時点では、2019年秋頃に大天守の外観復旧、2021年春頃に天守閣全体の復旧完了を目指すとなっています。既に2016年から工事が実施されていることを勘案すると、天守閣全体の復旧だけで5年弱の期間を要することになります。そして、城門や石垣など全てを含む熊本城の完全復旧完了は2038年度、つまり20年間を要する計画となりました。

（多数の写真を交えてお話を頂き、最後に、阿蘇の自然の絶景写真で締め括られました。）